

—— クライアント運用管理ソフトウェア ——

SKYSEA

Client View

スカイシー クライアント ビュー

2024/1/12

SKYSEA Client View Cloud Edition

サービス仕様書

第3.2版



目次

P. 4

1. はじめに

P. 5

2. サービス概要

P. 10

3. ライセンス・契約について

P.12

4. サービス関連事項

改訂履歴

版数	発行日	変更内容
1.0	21/11/29	新規作成
1.1	22/1/27	4. 11 スペック情報 スペック情報の「Windows 10 Pro for WorkStations」、「Pro for WorkStation x64 Edition」を「Windows 10 Pro for WorkStations x64 Edition」に変更 4. 11 スペック情報 スペック情報にWindows 11の項目を追記
2.0	22/6/20	M1 Cloud Edition 追記
2.1	22/10/17	2. 2 ログデータについて M1 Cloud Editionのログデータ提供の項目を追記
		2. 5 バックアップについて イメージバックアップデータの保存期間を追記 2. 6 サービスへの接続方式について S1 / S3 Cloud Editionの暗号化の項目を追記
		2. 6 サービスへの接続方式について M1 Cloud Edition暗号化の項目を追記 2. 8 クロックの同期について 追記
		2. 9 セキュリティに配慮した開発について 追記 2. 10 情報セキュリティ要求事項の分析及び仕様化について 追記 2. 11 記録の保護について 追記
		4. 9 情報セキュリティインシデントについて 追記 4. 10 情報セキュリティ事象の報告について 追記
2.2	22/11/1	4.11 スペック情報 更新
		4.11 スペック情報 更新
		4.11 スペック情報 対応OSについて：端末機（Mac）を追記
2.3	22/12/12	2. 1 SKYSEA Client View Cloud Editionとオプション 機能概要：M1 Cloud Editionのリモート操作をOPに更新
		3. 1 ライセンス・利用期間について 利用台数：M1 Cloud Editionを499台に変更
2.4	23/1/17	2. 1 SKYSEA Client View Cloud Editionとオプション M1 Cloud Editionのオプション機能を追記
		2. 10 情報セキュリティ要求事項の分析及び仕様化について 更新
		2. 11 記録の保護について 更新
		4. 10 情報セキュリティ事象の報告について 緊急メンテナンスの項目を追記
		4. 11 スペック情報 S1 / S3 Cloud Edition 対応OSについて：端末機（Mac）の項目を追記
4. 11 スペック情報 M1 Cloud Edition 対応OSについて：端末機（Mac）の項目を追記		
2.5	23/2/28	2. 7 サービス基盤で利用するOS・クラウドサービスについて 更新
		3. 3 サービス終了後のデータについて 更新
		4. 9 情報セキュリティインシデントについて 更新
2.6	23/4/6	2. 7 サービス基盤で利用するOS・クラウドサービスについて 更新
3.0	23/6/5	S1H / S3H Cloud Edition 追記
		4. 11 スペック情報 リモート操作オプションをご利用の場合の項目を追記
3.1	23/9/1	2. 6 サービスへの接続方式について 更新
3.2	24/1/12	3. 2 契約について 更新

1. はじめに

1.1 本書の位置づけ

本書は、S k y 株式会社（以下、S k y）が提供するSKYSEA Client View Cloud Editionのサービス仕様書です。本書および提供するサービスに関して、予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1.2 サービス紹介

SKYSEA Client View Cloud Editionは、S k y が提供するクラウドサービスです。
SKYSEA Client ViewはクライアントPCや組織内のサーバー、USBデバイスなどのIT資産を一元管理するクライアント運用管理ソフトウェアです。

2. サービス概要

2.1 SKYSEA Client View Cloud Editionとオプション

オンプレミス版SKYSEA Client Viewの機能をクラウドサービスでご提供します。

クラウドでの提供に伴い、オンプレミス版に搭載されていても提供できない機能、オプションとなる機能があります。

Editionや搭載機能は下記の通りです。

S1 / S1H Cloud Edition	ログ管理、IT資産管理など、情報漏洩対策に必要な基本機能を搭載したEdition ※ログ解析機能は付帯しません。
S3 / S3H Cloud Edition	ログ管理、セキュリティ管理、IT資産管理など、情報漏洩対策に必要な基本機能に加え、サイバー攻撃対策などに活用できる各種機能を搭載したEdition ※ログ解析機能は付帯しません。
▼オプション機能	<ul style="list-style-type: none"> https ゲートウェイ オプション シンクライアント オプション ログ保管容量 追加オプション (1TB単位) ログ解析 オプション リモート操作 オプション https ゲートウェイ経由リモート操作 オプション MDM Services クラウドリソース追加 オプション 紛失端末制御オプション EDRプラスパック Cloudオプション (FFRI yarai Cloud版のみ) 不許可端末遮断 オプション
M1 Cloud Edition	ログ管理、セキュリティ管理、IT資産管理など、情報漏洩対策に必要な機能を厳選して搭載したWebブラウザで管理するEdition
▼オプション機能	<ul style="list-style-type: none"> MDM Services リモート操作 オプション 紛失端末制御オプション SKYSEA Client View Remote Access Services in SKYDIV Desktop Client Technology

- S1 / S1H / S3 / S3H / M1 Cloud Editionを1契約の中で併用することはできません。
- S1 / S1H Cloud EditionからS3 / S3H への移行が可能です。S3 / S3HからS1 / S1Hへの移行はできません。契約終了後、新規でご契約ください。
- M1 Cloud EditionからS1 / S1HもしくはS3 / S3Hへの移行、S1 / S1HもしくはS3 / S3HからM1への移行はできません。契約終了後、新規でご契約ください。
- 現在オンプレミス版のSKYSEA Client Viewをご利用いただいている方も、新規での契約となります。
- 各Cloud Editionで搭載されている機能やオプション機能、連携機能は現段階でサービス提供が可能な機能です。今後Cloud Editionへの機能追加やオプションでの提供を追加する予定です。
- 他社製品との連携はオンプレミス版とは異なります。別途、クラウドで提供の準備が整い次第、ご案内します。

機能概要 ※概要のため一部機能に制限があります。詳細は担当営業にお問合せいただくか、機能一覧をご確認ください。

機能名	内容	VPN		HTTPS		HTTPS
		S1	S3	S1H	S3H	M1
資産情報の自動収集	PCのハードウェア情報、アプリケーション情報を自動で収集・一覧化	●	●	●	●	▲※1
アンケートでの情報収集	自動収集できないメールアドレスやレンタル期日等をアンケートで利用者が入力	●	●	●	●	×
ソフトウェア配布	指定したPCやグループに対して、アプリケーションの配布・自動インストール※2、※3	●	●	●	●	●
操作ログの収集	操作ログ（起動・終了ログ / ファイル操作ログ / Webアクセスログなど）を自動で収集	●	●	●	●	▲※4
操作ログの閲覧・検索	複数の条件でログを検索し、膨大なログから目的のログを絞り込み	●	●	●	●	●
ログデータの保存（バックアップ）	SKYSEA Client Viewの端末エージェントで収集したログをクラウド上に保管※5	●	●	●	●	●
レポート機能	収集したログを集計し、グラフや一覧をExcel形式でダウンロード	OP	OP	OP※6	OP※6	×
注意表示（アラート）	PCで特定の操作を行うと、アラートと管理者や利用者へメールやポップアップで通知	●	●	●	●	▲※7
不許可端末検知	SKYSEA Client View がインストールされていない端末機がネットワークに接続されると通知	●	●	●	●	×
不許可端末遮断	SKYSEA Client View がインストールされていない端末機がネットワークに接続されると遮断	OP	●	OP※6	●	×
端末機制限	指定したアプリの利用禁止や印刷禁止などPCやグループごとに特定の操作を禁止	●	●	●	●	▲※8
USBデバイス使用制限	USBデバイスやメディアの使用を制限。読み取り専用や使用禁止などを柔軟に設定	●	●	●	●	▲※9
USBデバイスの台帳自動登録・棚卸	USBデバイスをPCに挿入し、情報を収集して台帳を自動作成	●	●	●	●	▲※10
リモート操作	クライアントPCに対して、管理者から遠隔でリモート操作	OP	●	OP※11	●	OP
EDRプラスパック	マルウェア検知、検知ファイル隔離、マルウェアを検知したPCをネットワークから自動遮断	OP	OP	OP	OP	×

※1 SKYSEA端末機（Windows）のみに対応しており、「ネットワーク機器情報、レジストリ情報」は非対応になります。 ※2 HTTPゲートウェイ環境では即時反映ができません。 ※3 登録できるソフトウェアの合計サイズの上限は20GBです。 ※4 一部のログ収集は非対応になります。 ※5 ログの保管期間はS1、S1H、S3、S3H：3ヶ月。M1：現時点では1年です。 ※6 お客様にてVPN接続機器をご用意いただける場合、別途お申込みいただくことでVPN環境下にて利用できる機能です。 ※7 一部操作内容に対して、端末機の画面にアラートメッセージを表示（ポップアップ通知）のみ対応となります。 ※8 デスクトップアプリなど一部機能のみ対応となります。 ※9 USBデバイスの部署別使用制限、デバイス種別制御など一部制限のみ対応となります。 ※10 台帳登録のみ対応。自動登録ではなくツールで収集したデータをインポートにて登録します。 ※11 管理機とクライアントPCが直接通信できない環境ではご利用いただけない機能があります。

2.2 ログデータについて

ログ保存期間・容量について

SKYSEA Client Viewの端末エージェントで収集した操作ログはクラウド上で保管されます。

SKYSEA Client Viewクラウド上に保存できる操作ログ容量	
S1 / S1H Cloud Edition	92日間×1MB×契約台数
S3 / S3H Cloud Edition	92日間×6MB×契約台数
<ul style="list-style-type: none"> ログ保存容量が不足した場合には3ヶ月保存とならない場合があります。 規定されている容量を大幅に超えるログが蓄積される場合は、ログ保管容量追加 オプション（1TB単位）を契約してください。ログ保管容量追加オプションを契約すると、ログの保存は『期間』から『契約ディスク容量（標準 + オプションの合計容量）』になります。 ログ保管容量追加 オプション（1TB単位）を解除する場合は、クラウド上で保存しているデータの解除される容量分が削除されるのでご注意ください。解除のお申し込みをいただいた場合は、弊社からお問い合わせや確認のための連絡をいたします。 	
M1 Cloud Edition	366日間
<ul style="list-style-type: none"> 大量のログが蓄積される場合は、告知の上、削除させていただく場合があります。 	

● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition

ログリモートバックアップツール(LogRemoteBackup.exe)を使用してお客様のローカル環境にログを保存することが可能です。

● M1 Cloud Edition

ログを1ヶ月単位でCSV形式で出力していただくことが可能です。

2.3 SKYSEA Client Viewのバージョンについて

本サービスで提供するバージョンは下記の通りです。

提供するバージョンについて	<ul style="list-style-type: none"> ● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition ご契約時点での、オンプレミス版SKYSEA Client Viewの最新バージョンを提供します。SKYSEA Client Viewのバージョンアップは、SKYSEA Client Viewの機能を利用して、お客様自身で対応をお願いいたします。常に最新のSKYSEA Client Viewが利用可能です。利用可能なバージョンは新バージョンが利用可能になった段階で弊社サービスサイトにてご案内いたします。 ● M1 Cloud Edition SKYSEA Client Viewのバージョンアップは、弊社にて対応いたします。
アップデートが実施されない場合	SKYSEA Client Viewのサポート期限終了時期が近づいてもバージョンアップがされていない場合、弊社から一定期間前にメール等でご案内します。ご案内後にもバージョンアップの対応が行われない場合は、弊社にてバージョンアップを行います。
脆弱性対策について	緊急の脆弱性が発見された場合はお客様に通知後、お客様が使用中のバージョンで脆弱性適用パッチの適用を弊社で実施します。緊急性が低い脆弱性の対策パッチについては、メールにてお客様に修正パッチの案内をお送りしますので、お客様にてアップデートをお願いします。

2.4 接続とセキュリティ対策について

● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition

クラウド上にあるSKYSEA Client Viewが動作するマスターサーバーやデータサーバーはインターネットとの接続性はありません。

・https接続を利用する場合：httpsゲートウェイサーバーのみインターネットとの接続が行われます。

※Windows Updateを実行する際は、httpゲートウェイサーバーだけでなく、マスターサーバー、データサーバー、ログ解析サーバーなど全てのサーバーからMicrosoftのダウンロードサイトに接続します。

・VPN接続を利用する場合：接続に必要なポート以外は全て遮断します。

● M1 Cloud Edition

クラウド上にあるSKYSEA Client Viewが動作するマスターサーバーやデータサーバーはインターネットとの接続性はありません。

・httpsゲートウェイサーバーのみインターネットとの接続が行われます。

※Windows Updateを実行する際は、httpゲートウェイサーバーだけでなく、マスターサーバー、データサーバー、ログ解析サーバーなど全てのサーバーからMicrosoftのダウンロードサイトに接続します。

2.5 バックアップについて

万が一、データが回復できないなどの問題発生時に対処するためのバックアップを取得しています。

バックアップ方式

● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition

クラウド上に保存されるSKYSEA Client Viewの資産情報やログ情報は、S k yにて定期的（デイリー）にイメージバックアップを実施しています。

S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Editionのイメージバックアップデータの保存期間は30日間です。

障害発生時にロールバックを行う際は、弊社にてイメージバックアップから実施します。

SKYSEA Client Viewで収集したログをクラウド上で3ヶ月以上保存したい場合は、お客様にて任意でログのバックアップを行ってください。

その場合、バックアップ先はお客様環境のネットワークフォルダとなります。

● M1 Cloud Edition

クラウド上に保存されるSKYSEA Client Viewの資産情報やログ情報は、S k yにて定期的（デイリー）にイメージバックアップを実施しています。

イメージバックアップデータの保存期間はデイリー / 14日間、マンスリー / 12ヶ月です。障害発生時にロールバックを行う際は、弊社にてイメージバックアップから実施します。

過去1年間のログを1ヶ月単位でCSV形式で出力できます。

2.6 サービスへの接続方式について

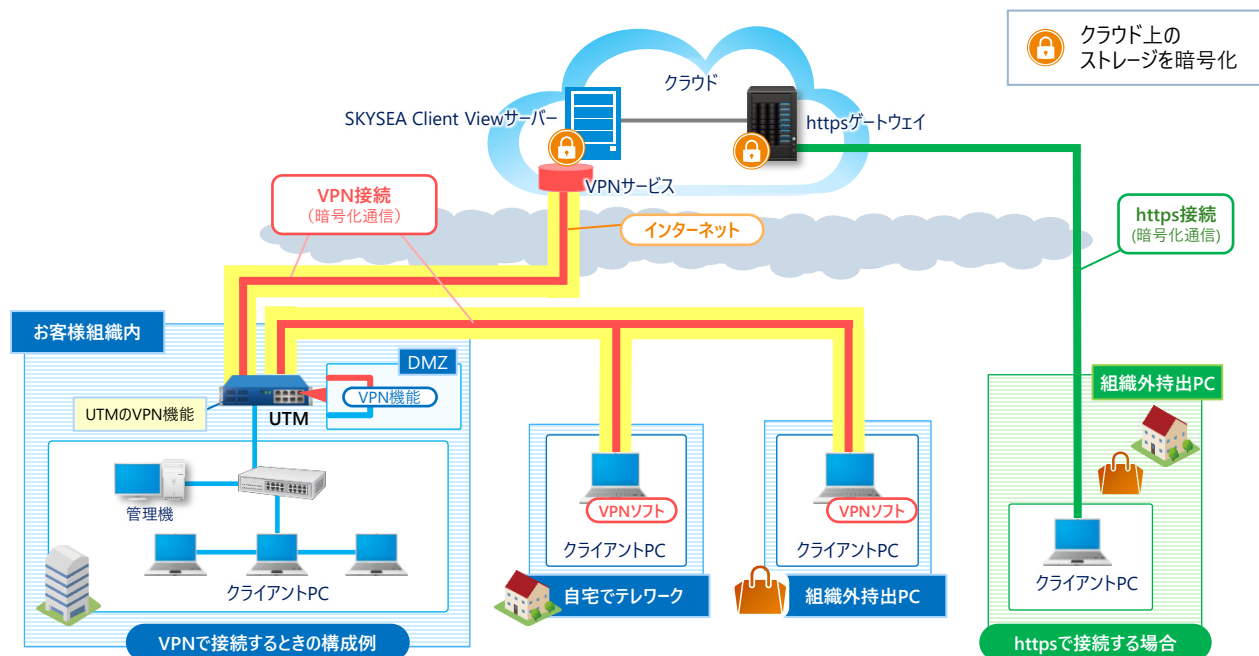
● S1 / S3 Cloud Edition

本サービスを利用いただくにはクラウドからのVPN接続が必須です。

SKYSEA Client View S1 / S3 Cloud Edition利用時にはVPN接続をご用意ください。

サービス料金にクラウド側VPNサービス利用料、トラフィック料金は含まれています。

本サービスへの通信は暗号化通信のみアクセスを許可しております。なお当社で採用している暗号化技術は「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト」に規定されている安全かつ適法なものを採用しています。



組織外で利用する端末への接続について

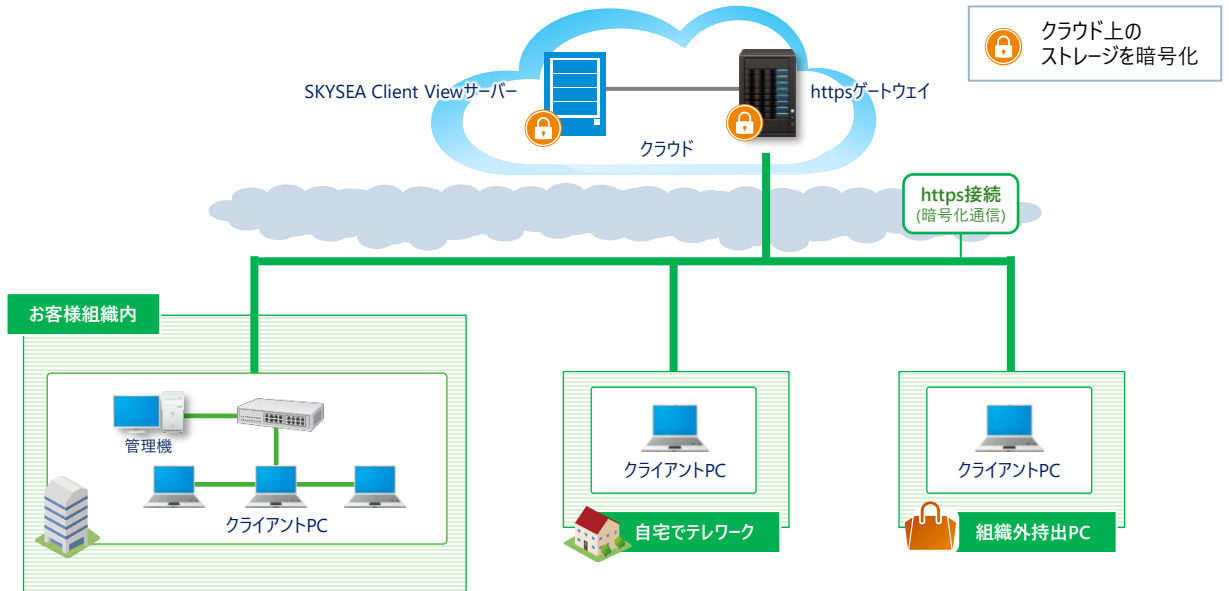
端末を組織外に持ち出して利用する際、組織内とVPN接続できる環境をお持ちの場合にはその環境を利用されることをお勧めします。
組織外と組織内をつなぐVPN接続がない場合には、httpsゲートウェイ接続を利用できるhttpsゲートウェイオプションをご利用ください。

● S1H / S3H Cloud Edition

本サービスはVPN接続なしで利用できます。

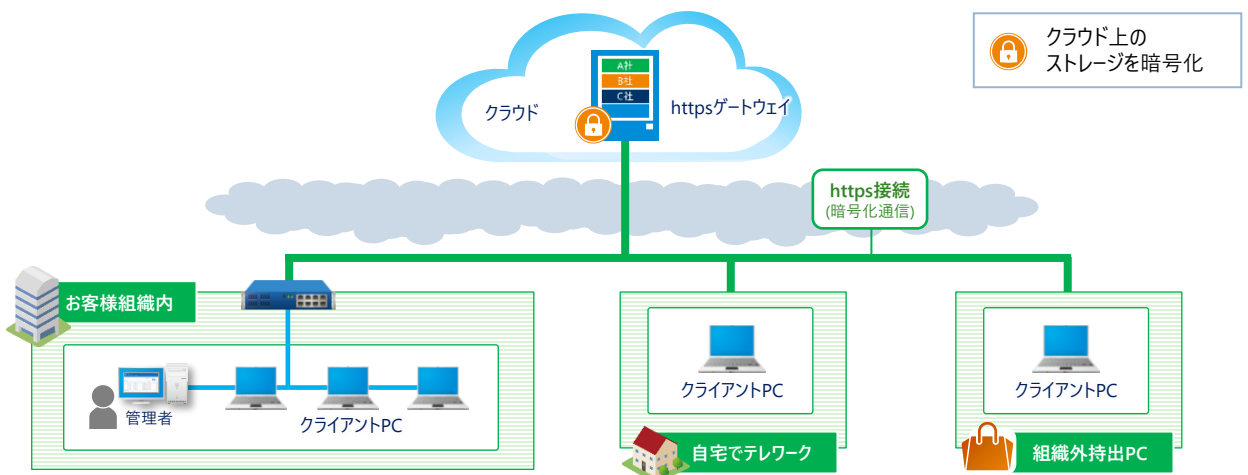
お客様にてVPN接続機器をご用意いただける場合、別途お申込みいただくことでVPN環境下にて利用できる機能があります。

本サービスへの通信は暗号化通信のみアクセスを許可しております。なお当社で採用している暗号化技術は「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト」に規定されている安全かつ適法なものを採用しています。



● M1 Cloud Edition

本サービスへの通信は暗号化通信のみアクセスを許可しております。なお当社で採用している暗号化技術は「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト」に規定されている安全かつ適法なものを採用しています。



2.7 サービス基盤で利用するOS・クラウドサービスについて

本サービスではクラウド上でMicrosoft Windows Server 2019 / 2022をOSとして採用しています。OSのセキュリティパッチは適切に自動で適用されます。

クラウドサービス基盤

Microsoft Azureを利用（日本国内のリージョンを利用しています）。
Microsoft Azureにおける物理記憶装置の破壊および物理記憶装置上のデータの削除については、以下をご参照ください。
(<https://www.microsoft.com/ja-jp/trust-center/privacy/data-management>)

クラウド上のOSはMicrosoft Windows Server 2019/2022を利用

- Windows Server CALは不要です。
- ウイルス対策ソフトウェア(Antimalware Services)を動作しています。
- OSサポート終了の際には、お客様に連絡後、S k yにてOSの切替を行います。

システムアップデートについて

- Microsoft社の自動アップデート機能によりセキュリティアップデートを行い、弊社側で管理します。
- 不具合のあるアップデート等については弊社側でアップデートを停止します。

2.8 クロックの同期について

システム内は、「time.windows.com」で時刻同期を行っています。
お客様のクライアントPCの時刻同期が必要な場合は、上記標準時刻サーバとローカルネットワーク上で独自に同期する方法があります。

2.9 セキュリティに配慮した開発について

本サービスは以下の環境で開発しています。

- **開発環境について**：「本番環境」、「社内検証環境」、「開発評価環境」の3つの環境があり、分離して開発しています。
- **アクセス権限について**：本番環境にはアクセス権を設定しており、権限のある開発者のみがアクセスできるようにしています。
- **システム開発について**：弊社の情報セキュリティマネジメントシステム及び開発手順に則り進めています。
- **リリースについて**：変更管理プロセスを定めセキュリティに配慮して実施しています。
- **ソースコードについて**：専用ツールを用いて管理しています。

2.10 情報セキュリティ要求事項の分析及び仕様化について

本サービスは以下の分析、仕様で運用しています。

- **役職（権限）設定機能、役職に合わせた閲覧制限機能、アカウント管理、利用者登録、などの情報セキュリティ機能を提供しています。**

2.11 記録の保護について

ログデータを含むバックアップデータ	冗長化構成で保護
お客様からのお問い合わせをはじめとする各種対応履歴	アクセス権限が設定された場所に保管して保護

3. ライセンス・契約について

3.1 ライセンス・利用期間について

本サービスで提供するライセンスや利用期間の条件は以下の通りです。

利用台数	<ul style="list-style-type: none"> ● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition 利用期間中は50台（最小契約台数）以上の契約が必要です。契約台数の上限は20,000台です。 ● M1 Cloud Edition 利用期間中は最小契約台数（1台）以上の契約が必要です。契約台数の上限は499台です。
最低利用期間	お支払い開始月より1年以上の利用契約が必要です。ライセンス追加の場合は、最初の導入から1年以上経過していれば追加ライセンスに最低利用期間の設定はありません。
ライセンスの増減	<ul style="list-style-type: none"> ・月単位でのライセンス追加・削減が可能です。最低利用期間（1年）に満たない場合はライセンス数の削減はできませんが、ライセンス数の追加は可能です。2年目を以降も契約ライセンス数を最小契約台数以下に減らすことはできません。 ・初期契約と契約更新日を揃える際は、月額を必要月数分ご契約ください。 ・ライセンスの増減は毎月10日までにお申し出ください。
ライセンス増減時の価格について	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約の台数によって、ライセンス単価が変わります。 ・ライセンスの増減があった場合、月額ライセンスは増減されたライセンスの課金開始・もしくは課金終了時より、その契約台数での価格レンジが全契約に適用されます。年額ライセンスの場合、追加ライセンスは課金開始時の総契約台数での価格レンジが適用されます。

3.2 契約について

本サービスの契約条件は下記の通りです。

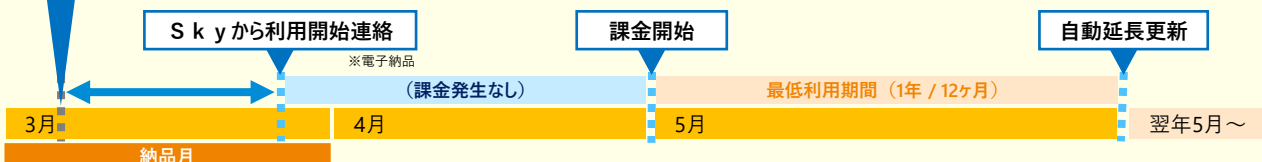
契約について	販売店から購入をお願いします。本サービスは、月額 / 年額（自動で延長更新）で提供します（販売店により契約形態は異なりますので、直接販売店に確認ください）。年額と月額の混在はできません。
契約開始について	<ul style="list-style-type: none"> ・ S k y に発注書と必要書類が到着した翌日から起算して、以下の営業日に利用開始に必要な情報をお客様にお届けします。 [S1 / S1H / S3 / S3H：約13営業日]、[M1：約5営業日] ・ S k y から利用開始に必要な情報をお客様に送信した翌々月 1 日より課金を開始いたします。その間に SKYSEA Client View のインストールや必要な設定をお願いいたします。
契約終了について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約終了は毎月20日までにお申し出いただくと、翌月末で契約終了となります。 ・ 契約終了日の翌日より、本サービスへのアクセスはできなくなります。クラウド上に保存されていたデータは契約終了より1ヶ月経過後、全て破棄されます。
価格改定	<p>本サービスの価格は変更される場合があります。</p> <p>価格改定を行う場合、31日以上前にWebサイトにてお客様に変更内容をお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月額契約の場合、価格改定を通知した翌々月 1 日より新価格で課金します。 ・ 年額契約の場合、契約期間満了後、更新時のお支払いより新価格が適用されます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンプレミス版のSKYSEA Client Viewをご利用いただいているお客様も、新規での契約となります。 ・ 日本国外における本サービスの利用および付随する関連行為（販売、情報の持ち出し、各種サポート等）には対応いたしません。

ご契約・お支払い開始時期

ご注文いただいたあと、S k y より利用開始をご連絡します。利用開始連絡の翌月末まで無償でご利用いただけます。（この期間にクライアントPCへのインストール等をご準備ください）課金開始月より1年間が最低利用期間となります。

S1 / S1H / S3 / S3H：発注書・必要書類到着日の翌日から13営業日で利用可能
M1：ご発注書・必要書類到着日の翌日から5営業日で利用可能

※付帯するオプションによって利用可能日が延長になる場合があります。



3.3 サービス終了後のデータについて

- 契約終了日の翌日より、本サービスへのアクセスはできなくなります。データが必要な場合は契約終了時まで、お客様自身でIT資産情報やログを出力してください。
- 契約終了後、30日以内に継続申し込みがあれば、契約終了時の内容で再開できます（※契約上は新規契約となります。また、直近の終了時以上の契約台数で最低利用期間1年以上でのご契約が必要です）。
- クラウド上に保存されていたデータは契約終了より31～40日までの期間内に削除します。
※M1 Cloud Editionでは、弊社で取得しているイメージバックアップは、契約終了後、継続申し込みが可能な期間の30日間に加え、イメージバックアップの保存期間の12ヶ月が経過したタイミングで完全に削除します。

3.4 販売方法について

S k y のWeb サイトによるオンラインで直接販売は行っていません。

販売店、流通販売店、Sterなどのパートナー企業に対して提供いたします。

サービス契約形態は、年間利用料（自動更新あり / 自動更新なし）、月額利用料（自動更新あり）から選択できます。

4. サービス関連事項

4.1 動作環境

SKYSEA Client Viewの各種サーバーをクラウド上に構築しています。

動作環境について	「4. 11 スペック情報」をご確認ください。
VPN装置について	<ul style="list-style-type: none"> ● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition ご利用いただくVPN装置については、Microsoft社 Azureに対応している製品をご利用ください。 https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-about-vpn-devices ※ VPN装置に対してAzureリソースへのアクセス権を付与する事はできません。

4.2 サービス提供時間

サービス提供時間	24 時間 365 日
メンテナンス時に必要なサービス停止時を除きます。メンテナンスの詳細は、「メンテナンスについて」をご参照ください。	

4.3 サポートについて

対応時間	9:30～17:30（土・日・祝、ならびに弊社の定める休業日を除く平日）
製品についてのお問い合わせ・障害対応は、お客様専用ダイヤル、Webフォーム、e-mail等にて対応いたします。契約期間中は常に最新版のソフトウェアを提供いたします（メジャーバージョンアップ含む）。	

4.4 メンテナンスについて

通常メンテナンス	データのバックアップ、サービスの機能追加、修正や設備の拡張やクラウド基盤の重大な利用不具合の対策などで停止を伴うメンテナンスを実施します。データのバックアップや軽微なメンテナンスは、毎日 AM1時～AM6時の時間帯で事前通知なしの計画実行となります。 メンテナンス中は、SKYSEA Client Viewの管理機画面が表示されない場合があります。 また、Windows更新の実施時ではOSの再起動等が発生する場合があります。
緊急メンテナンス	サービスの継続・維持に影響があるような弊社が緊急と判断した場合に、緊急メンテナンスを実施する場合があります。緊急メンテナンスを行う場合は、保守契約ユーザー用Webサイトにて実施時間、実施理由、影響範囲についてお知らせを行った上で実施いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・サーバーに対して、Microsoft社の自動アップデート機能によりセキュリティアップデートを行い、弊社側で管理します。 	

4.5 障害時の対応について

サーバーに関連する障害の場合、弊社にて直接サーバーに接続して対応いたします。

● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition

全てのケースでは上記の対応は実施いたしません。対応する範囲は都度お客様と相談の上実施いたします。

● M1 Cloud Edition

全てのケースで弊社にて対応を実施いたします。

4.6 オンプレミス版について

- オンプレミス版からCloud Editionへの移行について、割引やライセンスの変更などは行っていません。新規でSKYSEA Client View Cloud Editionをご契約ください。
- 現在オンプレミス版をご利用中の方は、マスターサーバーやログデータを保存するデータサーバーを残してそこから以前のログやIT資産情報の参照にご利用ください。クラウドからオンプレミス版へのデータ移行やデータ移行サービスはありません。
- オンプレミス版とCloud Editionの併用はできません。

4.7 制限事項

SKYSEA Client Viewの制限事項はWebサイトをご確認ください。

<https://www.skyseaclientview.net/>

4.8 注意事項

- SKYSEA Client View Cloud Editionではオンプレミス版SKYSEA Client Viewとは運用環境が異なるため、同等の機能を提供しないものがあります。
- ウイルスが感染した端末からのアクセスや不正動作が疑われる場合は、アクセスを無効にさせていただく場合があります。
- ソフトウェア配布での配布データは合計20GBまでが上限となります。
- 提供する機能の動作によってはお客様のネットワークを経由した動作がおこなわれる場合があります。
- HTTPゲートウェイ環境でプロキシサーバーを利用する場合は、別途設定が必要になります。

4.9 情報セキュリティインシデントについて

- データ消失や長期間のシステム停止など、お客様への大きな影響を及ぼすセキュリティインシデントが発生した場合には、インシデントの発生を確認してから翌営業日以内を目標に、「SKYSEA Client View 保守契約ユーザー用Webサイト」にてお知らせを発信します。
- 特定のお客様に対して影響を及ぼすセキュリティインシデントの場合は、弊社から個別にメールやお電話等でご案内します。また、不正な侵入やマルウェア感染などといった事象を検知した場合は、弊社にて緊急メンテナンスを行う可能性があります。緊急メンテナンスについては「4.4 メンテナンスについて」をご確認ください。

4.10 情報セキュリティ事象の報告について

情報セキュリティ事象の報告は、「SKYSEA Client View 保守契約ユーザー用Webサイト」内に記載したサポートダイヤルやお問い合わせフォームよりお願いします。

対応・解消方法については「SKYSEA Client View 保守契約ユーザー用Webサイト」にてお知らせし、情報を追跡できるようにしています。

4. 11 スペック情報

● S1 / S1H / S3 / S3H Cloud Edition

対応OSについて：管理機（Windows）・端末機（Windows）

CPU	Intel® Pentium® III 866MHz 以上（x86アーキテクチャまたはx64アーキテクチャ）
メモリ	256MB以上※1
ハードディスク	管理機は4200MB以上、端末機は2400MB以上の空きがあること※2
OS	Windows 2000 Server SP4
	Windows 2000 Professional SP3※3 / SP4
	Windows Server 2003 Standard Edition SP1/SP2、Standard Edition x64 SP2、Enterprise Edition SP1/SP2、Enterprise Edition x64 SP2、R2 Standard Edition SPなし/SP2、R2 Standard Edition x64 SP2、R2 Enterprise Edition SPなし/SP2、R2 Enterprise Edition x64 SP2
	Windows Server 2008 Standard Edition SPなし/SP2、Standard Edition x64 SPなし/SP2、Enterprise Edition SPなし/SP2、Enterprise Edition x64 SPなし/SP2、R2 Standard Edition SPなし/SP1、R2 Enterprise Edition SPなし/SP1
	Windows Server 2012 Standard、Datacenter、R2 Standard、R2 Datacenter
	Windows Server 2016 Standard、Datacenter
	Windows Server 2019 Standard、Datacenter
	Windows Server 2022 Standard、Datacenter、Datacenter: Azure Edition
	Windows XP Professional SP1/SP2/SP3、Professional x64 Edition SP2
	Windows Vista Business SPなし/SP1/SP2、Business x64 Edition SPなし/SP1/SP2、Enterprise SPなし/SP1/SP2、Enterprise x64 Edition SPなし/SP1/SP2、Ultimate SPなし/SP1/SP2、Ultimate x64 Edition SPなし/SP1/SP2
	Windows 7 Professional SPなし/SP1、Professional x64 Edition SPなし/SP1、Enterprise SPなし/SP1、Enterprise x64 Edition SPなし/SP1、Ultimate SPなし/SP1、Ultimate x64 Edition SPなし/SP1
	Windows 8 Windows 8、Windows 8 x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro with Media Center、Pro with Media Center x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition
	Windows 8.1 Updateなし/Update 1 Windows 8.1、Windows 8.1 x64 Edition、with Bing、with Bing x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro with Media Center、Pro with Media Center x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition
	Windows 10 Home、Home x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro Education、Pro Education x64 Edition、Pro for WorkStations、Pro for WorkStations x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition、Enterprise LTSC※4、Enterprise x64 Edition LTSC※4、Enterprise for Virtual Desktop、Education、Education x64 Edition
	Windows 11 Home x64 Edition、Pro x64 Edition、Pro Education x64 Edition、Pro for WorkStations x64 Edition、Enterprise x64 Edition、Education x64 Edition
	Windows Embedded 8.1 Industry Pro（x86 Edition、x64 Edition）
Windows Embedded 8.1 Industry Enterprise（x86 Edition、x64 Edition）	
Windows 10 IoT Enterprise（x86 Edition、x64 Edition）	
Windows 11 IoT Enterprise x64 Edition	
ブラウザ	ログ解析クライアント、資産・ログ活用レポートライブラリ、申請・承認ワークフローシステム、資産データ / ログデータWeb閲覧機能のご利用には、Firefox、Google Chrome、Microsoft Edge（Chromium版）、Internet Explorer※5のいずれかのブラウザが必要です。
ディスプレイ	1024×768 16bit Color以上
ハードウェア環境	Intel® vPro™ Technologyに対応※6
ネットワーク	TCP/IP通信ができるネットワークであること
<small>※1 端末機の数増加に伴い、管理機で必要なメモリも増加します。端末機が300台以上の場合、管理機には512MB以上のメモリが必要です。512MB未満の場合、ログの最大表示件数を20,000件以下に設定する必要があります。それ以上の件数は、表示時間が非常に遅くなります。 ※2 運用状況により異なります。 ※3 不許可端末遮断ユニット一括設定ツールは動作いたしません。 ※4 LTSC（Long Term Service Branch）も含まれます。 ※5 端末機でのみご利用いただけます。 ※6 SKYSEA Client Viewのインテル vProテクノロジー AMT対応機能をご利用の際は、お客様の環境がインテル vProテクノロジー AMTが動作する環境か、ご確認いただきますようお願いいたします。一例として、インテル vProテクノロジー AMTでは、無線LAN環境において固定IPアドレスをサポートしていないため、DHCP環境でしか動作しないことが確認されております。また、KVMリモート・コントロールのみ対応していない機種もございます。</small>	

対応OSについて：端末機（Mac）

CPU	Intel製CPU、Apple Silicon
ハードディスク	空き容量600MB以上
OS	Mac OS X 10.4 Tiger x86、Tiger x64
	Mac OS X 10.5 Leopard x86、Leopard x64
	Mac OS X 10.6 Snow Leopard x86、Snow Leopard x64
	OS X 10.7 Lion x86、Lion x64
	OS X 10.8 Mountain Lion x64
	OS X 10.9 Mavericks x64
	OS X 10.10 Yosemite x64
	OS X 10.11 El Capitan x64
	macOS 10.12 Sierra x64
	macOS 10.13 High Sierra x64
	macOS 10.14 Mojave x64
	macOS 10.15 Catalina x64
	macOS 11 Big Sur x64
	macOS 12 Monterey x64
macOS 13 Ventura x64	
J2SE Runtime Environment 5.0 以上をインストールする必要があります。 Apple Siliconを搭載しているMac端末の場合、SKYSEA Client Viewをインストールする前にRosettaをインストールする必要があります。	

対応OSについて：端末機（Linux）

OS	Red Hat® Enterprise Linux® 4 x86、Enterprise Linux® 4 x64、Enterprise Linux® 5 x86、Enterprise Linux® 5 x64、 Enterprise Linux® 6 x86、Enterprise Linux® 6 x64、Enterprise Linux® 7 x64、Enterprise Linux® 8 x64、 Enterprise Linux® 9 x64
	Ubuntu 18.04 LTS x64、20.04 LTS x64、22.04 LTS x64
CPU、メモリ、ハードディスクの動作環境は、端末機（Windows）に準じます。Microsoftストアで公開されているUbuntuには対応しておりません。SKYSEA Client Viewをインストールした状態で、OSメジャーバージョンアップは行えません。SKYSEA Client ViewをアンインストールしてからOSメジャーバージョンアップを行い、SKYSEA Client Viewを再インストールする必要があります。	

仮想化・シンクライアント

S k y 株式会社	SKYDIV Desktop Client	
ヴイエムウェア株式会社	サーバー仮想化	VMware ESXi™
	デスクトップ仮想化	VMware Horizon® View™
	アプリケーション仮想化	VMware Horizon® View™
シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社	サーバー仮想化	Citrix Hypervisor
	デスクトップ仮想化	Citrix Virtual Apps and Desktops
	アプリケーション仮想化	Citrix Virtual Apps and Desktops
日本電気株式会社	デスクトップ仮想化	VirtualPCCenter
日本ヒューレット・パッカド合同会社	デスクトップ仮想化	CCI
日本マイクロソフト株式会社	サーバー仮想化	Microsoft Hyper-V
	アプリケーション仮想化	Microsoft Remote Desktop Service

● M1 Cloud Edition

対応OSについて：管理機（Windows）

ブラウザ	Microsoft Edge（Chromium版）：102.0.1245.44～ Google Chrome：102.0.5005.115～ Firefox：101.0.1～
------	---

対応OSについて：端末機（Windows）

CPU	1GHz 以上
メモリ	1GB以上
ハードディスク	2400MB以上の空きがあること※1
OS	Windows Server 2008 R2 Standard Edition SP1、R2 Enterprise Edition SP1
	Windows Server 2012 Standard、Datacenter、R2 Standard、R2 Datacenter
	Windows Server 2016 Standard、Datacenter
	Windows Server 2019 Standard、Datacenter
	Windows Server 2022 Standard、Datacenter、Datacenter: Azure Edition
	Windows 7 Professional SP1、Professional x64 Edition SP1、Enterprise SP1、Enterprise x64 Edition SP1、Ultimate SP1、Ultimate x64 Edition SP1
	Windows 8 Windows 8、Windows 8 x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro with Media Center、Pro with Media Center x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition
	Windows 8.1 Windows 8.1、with Bing、Pro、Pro with Media Center、Enterprise、Embedded Industry Pro、Embedded Industry Enterprise
	Windows 10 Home、Pro、Pro Education、Pro for WorkStations、Enterprise、Enterprise LTSC※3、Education、IoT Enterprise
Windows 11 Home、Pro、Pro Education、Pro for WorkStations、Enterprise、Education、IoT Enterprise	
※1 運用状況により異なります。 ※2 LTSC（Long Term Service Branch）も含まれます。	

対応OSについて：端末機（Mac）

CPU	Intel製CPU、Apple Silicon
ハードディスク	空き容量600MB以上
OS	macOS 10.15 Catalina x64
	macOS 11 Big Sur x64
	macOS 12 Monterey x64
	macOS 13 Ventura x64
Apple Siliconを搭載しているMac端末の場合、SKYSEA Client Viewをインストールする前にRosettaをインストールする必要があります。	

● M1 Cloud Edition (+リモート操作オプション)

対応OSについて：遠隔制御対象PC（操作先） / 利用者側操作PC（操作元）

CPU	1.60GHz / 2コア以上
メモリ	4GB以上
ハードディスク	32MB以上
ネットワーク	1GBase-T以上
遠隔制御対象PC OS	Windows 10 (Version 1803以降) Home、Home x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro for Workstations、Pro for Workstations x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition、Enterprise LTSC 2019、Enterprise LTSC 2019 x64 Edition、Education、Education x64 Edition、Pro Education、Pro Education x64 Edition
	Windows 11 Home x64 Edition、Pro x64 Edition、Pro for Workstations x64 Edition、Enterprise x64 Edition、Education x64 Edition、Pro Education x64 Edition
	Windows Server 2019 Standard Edition、Datacenter、Essentials
	Windows Server 2022 Standard Edition、Datacenter、Datacenter: Azure Edition
利用者側操作PC OS	Windows 8 Windows 8、Windows 8 x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro with Media Center、Pro with Media Center x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition
	Windows 8.1 Windows 8.1、Windows 8.1 x64 Edition、with Bing、with Bing x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro With Media Center、Pro With Media Center x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition
	Windows 10 Home、Home x64 Edition、Pro、Pro x64 Edition、Pro for Workstations、Pro for Workstations x64 Edition、Enterprise、Enterprise x64 Edition、Enterprise LTSC 2019、Enterprise LTSC 2019 x64 Edition、Education、Education x64 Edition、Pro Education、Pro Education x64 Edition
	Windows 11 Home x64 Edition、Pro x64 Edition、Pro for Workstations x64 Edition、Enterprise x64 Edition、Education x64 Edition、Pro Education x64 Edition

Sky株式会社 — <https://www.skygroup.jp/> —

■ 東京本社 〒108-0075
東京都港区港南2丁目18番1号 JR品川イーストビル9F
TEL.03-5796-2752 FAX.03-5796-2977

■ 大阪本社 〒532-0003
大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20F
TEL.06-4807-6374 FAX.06-4807-6376

■ 札幌支社 仙台支社 横浜支社 三島支社 名古屋支社 神戸支社 広島支社 松山支社 福岡支社 沖縄支社

●SKYSEA および SKYSEA Client View は、S k y 株式会社の登録商標です。●その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。●本文中に記載されている事項の一部または全部を複写、改変、転載することは、いかなる理由、形態を問わず禁じます。●本文中に記載されている事項は予告なく変更することがあります。